ＪＡＲＬ
香川クラブ報

Ｎｏ．３２８　平成15年6月15日

ありし日のＪＡ５ＡＧ太田ＯＭ

ＪＡ５ＹＤＥ

フィールドミーティング

梅雨を迎え、うっとうしい時期になりましたが会員各位おかれましてはアクティブにご活躍のことと存じます。

先のクラブミーティングにおいて、フィールドミーティングについて検討しました結果、昨年同様ボーリング大会を開催することになりました。

クラブの発展と会員相互の親睦を図ることを目的に、フィールドミーティング(ボーリング大会)を下記のとおり実施いたします。

クラブ員はもちろん、クラブ員以外も歓迎しますので、ぜひたくさんの参加をいただき、楽しい夏のひとときを過ごしましょう。

記

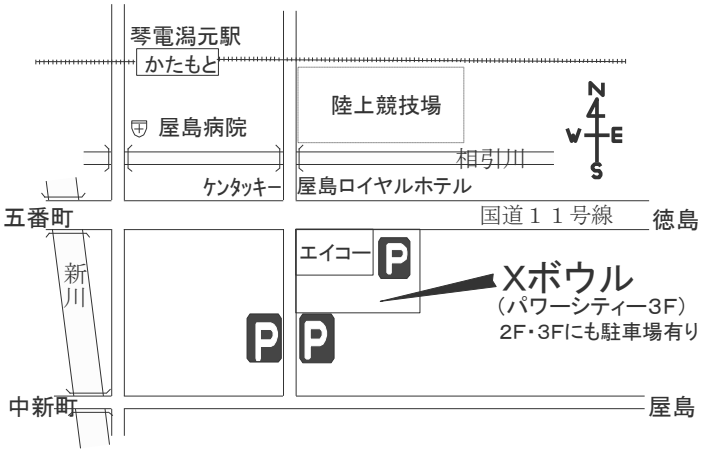
1.と　き：６月２９日(日)　　１０:００集合

2.ところ：Ｘボウル(屋島パワーシティー３階)　　下図参照

3.会　費：クラブ員及びその家族：　　５００円＋靴代
クラブ員以外：１,０００円＋靴代
小学生以下：　　４００円＋靴代

4.参加申込：準備の都合がありますので６月２３日(月)までにご連絡下さい。
ＪＥ５ＰＢＯ　岡田（
ＪＨ５ＬＹＷ　三好（

5.その他：景品は準備していますが、なお参加者で不要品等があれば寄付をお願いします。(無くても可です)
景品の足しにしたいと思いますのでご協力をお願いいたします。



クラブミーティングの報告

去る、５月 21 日に定例のクラブミーティングが開催されました。
まず、天野会長からＪＡ５ＡＧ太田ＯＭの追悼の言葉があり、続いて開会のあいさつがありました。
その後議題に入り、まずＪＡ５ＡＧ追悼集の素案が回覧され検討されました。
席上「太田ＯＭがクラブの設立から今日まで多大な貢献してきた事に対して報いるためにも、ちゃんとした追悼集を作ろう」と言う事で決定し、「どうせなら出来るだけたくさんの方から思い出を募ろう」と言うことになりました。
クラブ員でまだ原稿の出ていない人や太田ＯＭと親交のあった関係者に出来る限り声をかけ、また、太田ＯＭが写っている写真や関係資料も探して集めることになりました。

編集・印刷・製本をして発行は太田ＯＭの百日法要を目処に、クラブ員及び他に原稿を寄せられた方、関係機関への配布を予定することになり 200 部程度印刷する事になりました。
なお、すでに追悼集に原稿を寄せられ、それを待っている方には申し訳ないが、それまで待ってもらおうと言うことになりました。
続いて、恒例のフィールドミーティングについて検討されました。
２～３案意見も出ましたが、行事への参加の度合いや参加者の年齢層を考えると、あまりアクティブな事も出来ないだろうと、昨年同様「ボーリング大会」を開催することで決定しました。（詳細については１ページのとおりです）
後、久しぶりにアイボールした各局は話に花が咲き、21 時過ぎに解散しました。

〈出席者〉　JA5AHM/JA5TFJ/JA5TOP/JH5LYW/JH5WMN/JH5PMZ
JR5EHB/JR5GLO/JE5PBO/JG5OBX/JI5SAO/JI5XTP

ＪＡＲＬ香川クラブ発行アワードの申請について協力依頼

ＪＡＲＬ香川クラブでは下記３種類のアワードを発行しております。
交信された方やローカル各局に働きかけ、申請してくださるようお願いいたします。

①ＪＡＲＬ香川クラブ 50 周年記念アワード　②ＳＥＴＯ賞　③ＷＡＯ／ＭＭ賞

ＡＲＤＦ四国地方大会の報告

＜ＡＲＤＦ四国地方大会の成績＞　　５月 11 日　　満濃町満濃池森林公園

ｸﾗｽ	大会順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備　考
ＹＬ	第１位	ＪＦ５ＩＣＢ	１時間 52 分 45 秒	４個	総合第２位
ＯＭ	第１位	ＪＦ５ＭＥＤ	１時間 54 分 24 秒	５個	総合第１位
	第５位	ＪＧ５ＲＳＴ	１時間 53 分 36 秒	２個	総合第６位
	失　格	ＪＩ５ＳＡＯ	２時間 33 分 35 秒	０個	失　格
ＯＴ	第８位	ＪＧ５ＯＢＸ	１時間 48 分 20 秒	１個	総合第 12 位

大会スタッフ　ＪＡ５ＭＧ／ＪＡ５ＴＦＪ／ＪＡ５ＴＯＰ／ＪＨ５ＰＭＺ
ＪＲ５ＩＫＶ／ＪＥ５ＰＢＯ／ＪＩ５ＶＷＡ／ＪＩ５ＸＴＰ

今大会は地元満濃町にある日本一の溜池「満濃池」に隣接された満濃池森林公園において開催されました。地元と言うことで選手にスタッフにと、クラブからもたくさんの方が参加しました。

選手の中には、遠く九州からの参加があったほか、三重や石川、山口、広島などエリヤ外からもたくさんの参加者があり、選手の参加申込者が 49 名、スタッフが 26 名という大盛況振りでした。

当日はあいにくの天候で、春雨が降りしきる中、選手もスタッフも悪戦苦闘の大会になりましたが、トラブルもなく盛大に開催する事が出来ました。

最後に参加の各局お疲れ様でした。

四国地方ＡＲＤＦ競技大会に参加して

ＪＦ５ＩＣＢ　向井一恵

５月 11 日（日）雨。昨日の夜からずっと降り続いて、止みそうにもない雨に気は重く（ＩＣＡ局が仕事の為参加出来ない事も重なって）いつもとは、ちょっと違う気分で集合場所の満濃森林公園へ向かいました。そこでは、スタッフの方々が朝早くから集まって準備が進められていました。（有難うございました。）

スタートしてからも雨は止むことなく、髪の毛から雫が落ちてくる中、歩く事になりました。

今回は、最初に地図をもらった時、750ｍの所まで進む道を決めていたので、受信開始地点での測方は行わず、軽く聞きながら決めた道を歩いていきました。一緒にスタートした第２組の人達は、気がつけば誰もいなくなり、違う方向へ進んでいったようです。電波も弱くなり、周りに誰もいないし、心細く（周りに誰もいなくなるのは良くある事だけど、スタートからわずかな所でこんな状態になるなんて・・・）とんでもない所に来てしまったと不安な気持ちでいっぱいになりました。ちょっと小高いところで受信をしていると、後ろの方から一人来ているのが見えました。きっと第３組の人がこっちに来たのだと思い少しホッとしたのもつかの間、体力のない私はアッという間に追い越されてしまいました。

１つ目のＴＸ（今回は１番）の近くまで来た頃には人影もちらほら 、受信機の針もしっかり振っているし、自分に自信を持って探し始める事が出来ました。２番、５番、と順調に見つけることが出来ましたが最後の３番は思ったよりも遠く「取りに行くとタイムオーバーになるかも・・・」と思いつつも欲が出てついつい進んで行き、もう一回待って見つからなかったら帰ろうと決め、思った方向へ進んでいると、運良くちょっと通り過ぎた所で３番が聞こえてきたので、無事見つける事が出来ました。ところが問題なのはここからでした。５番から３番へ行く間に自分のいる所が分からなくなっていてゴールがどっちか見当がつきません。ビーコンを頼りに帰っては来たものの、時間にせかされながらゴールまでの上り坂。その道のりの長い事、ゴールが見えた時にはホッとしました。　雨の中ではあったけれど時間内に帰ることが出来、４個見つけた満足感!! 順位は２位だけどとてもうれしい結果でした。

いつか、毎回４個取れるのが当たり前になれるように、そんな目標を持って、またチャレンジして行きたいと思います。

疲れそうで疲れのなかったスキーツアー

ＪＩ５VWA　大浦さつき

今年２月７日（金）２２：００高松駅前発のバスツアーでスキーに行ってきました。新潟県の赤倉まで一路、バスは約２時間ごとにトイレ休憩を挟みながらどんどこ走って行きました。高速道路を降りる頃には真横に雪が２メートルくらい積もっています。

メンバーはＪＨ５WMN山口さん一家３人とＪＦ５ＩＣＡ向井さん夫婦２人、向井さんのお友達とＪＦ５ＥＡＰ鎌倉さんと私の８名でした。

２月８日（土）少し遅れて０８：３０過ぎに、やっと香川発のメンバーが到着しました。バスターミナルから少し歩いて宿に到着し、体育館に荷物を運び入れてスキーウェアに着替えていざスキー場へ。空は晴れわたり、少し汗ばむ程のめったにない位の快晴でした。

中央リフトから手始めにいろんなコースを渡り歩いて（滑って）行きました。なんといっても新潟・信州のスキー場は広い！ちょっと位下手な人間が横のほうで（真ん中かも？）滑っていても邪魔にならない。ということは、あまり他人を気にしないで滑ることができる！大手を振って滑ることができるのは本当に気持ちがいいものでした。くまどスキー場の方でも、中央でも快晴のため見晴らしは素晴らしく、スキー場は広いし、雪質は間違ってもガリガリいわず「もしかしたら私って上手かもしれなーい」なんて勘違いしそうになりました。

お昼ごはんは、中央リフトの上にあるレストランでみんなでとり、午後はそれぞれ自由行動として滑りに行きました。

１５：３０からチェックインができるというので１６：３０過ぎに宿に入りました。部屋まで荷物を運び入れ、ゆっくりしているうちに晩ごはんの時間になり、おいしいごはんを食べた後はお風呂へ･･･。外は雪が２メートル以上積もっていたので露天風呂は

さすがに無理でしたが、それでも大きめのお風呂に浸かると、温泉の効果で疲れが一度に吹き飛ぶ気持ちがしました。

２日目の２月９日は朝からどんよりと雨か霧雨か･･･といった、あいにくのお天気で、「どうしようか」と悩みながら結局滑りに行きました。

昨日行ってなかったチャンピオンコースの方に行こうということになり、中央リフトからチャンピオンコースへ。

チャンピオンコースはクワッドリフトで高速リフトのため、ちゃんとフードがあるのが魅力的でした。上まで上がると雨はやみ、霧になっていました。１０メートル先が見えないような状態でしたが、一番上から下までの４キロメートルのコースはとても面白いものでした。ただ、気をつけて標識を見ていないと行きたい方向に行けなかったりと、なかなか思うようにいかなかったのも楽しかったです。結局、リフトが止まる寸前の１７：００まで滑りました。

ゆっくり風呂に入り信州そばを食べ、お土産を買って２０：００発のバスに乗りこみました。帰り道、私はぐっすりと眠り、翌朝０５：３０には高松に着いていました。

忙しいようでとっても楽しい３日間でした。「ぜひ、来年も行きたいなぁ」と思っています。

「今度は、ぜひみんなで一緒に行きましょうね！」

ＡＬＬ　ＪＡ５ コンテストに参加しよう

ＪＡＲＬ四国地方本部が主催で、「ＡＬＬ　ＪＡ５ コンテスト」が開催されます。

今年のコンテスト期間は**7月19日(土)21：00から7月20日(日)20：59まで**です。

クラブ員で参加、入賞されている方も毎年何人かいますが、なおたくさんの方に参加をお願いいたします。

このコンテストは、「香川マラソンコンテスト」と異なり、四国内の局はもちろん、日本国内全ての局が参加することができます。

ですが、５エリヤの局は国内全ての局が得点対象ですが、５エリヤ以外の局は５エリヤとの交信しか得点対象になりません。

このコンテストは我々**５エリヤの局が主役**なのです。どしどし参加しましょう。

なお、その際サマリーシートに「登録クラブ対抗」という欄がありますのでそこに下記のように記入するようお願いします。

登録クラブ対抗

登録クラブ番　　号	３６－１－１
登録クラブ名　　称	ＪＡＲＬ香川クラブ

上記のように記入していただけることにより、クラブ員各位が獲得した得点が累計され、それがクラブの成績になります。

なお、その他ＪＡＲＬ主催のコンテストにおいても必ず記入下さるようお願いします。

★★★　新入会員募集中　★★★

ＪＡＲＬ香川クラブでは、新入会員を募集しています。
今年はクラブ結成５５年になります。
そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むためにも、新入会員の募集にご協力ください。

JARL 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

Ｅメール：ＪＨ５WMN
ＪＨ５ＬＹＷ

前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成１５年度会費につきましても早急に納入をお願いします。

会報等印刷発送だけで会費の半分以上を使っています。会費が未納の方は納入してくれている会員の方に負担をかけています。ぜひよろしくお願いします。

ＪＡＲＬ香川クラブ報

発行責任者	ＪＡ５ＡＨＭ	天野　英弘
編　集　者	ＪＨ５ＬＹＷ	三好　伸幸
	ＪＨ５WMN	山口　博司
	ＪＥ５ＰＢＯ	岡田　　光